

関西社会学会 研究活動委員会 特別活動
セクシュアリティ/クィア・スタディーズグループ

『身体の性』をめぐる科学・医療 に対する、現場や事例からの見直し

2014/06/08 (日)
14:00-17:00

同志社大学烏丸キャンパス

吉仲崇

(横浜市立大学大学院
博士後期課程)

ジェンダー研究が男性性を扱う際、いかに「生物学的男性」を追認・再構築してきたかを、既存の「生物学的男性」から周辺化された「男性」を事例で紹介する。

藤井ひろみ

(神戸市看護大学)

助産学とクィア・スタディーズの立場から、生殖や出産の領域における女性性の扱いとその矛盾と課題について、教育や臨床の事例をもとに紹介する。